

宇都宮大学との産学官連携協定の調印について

12月14日(火)足利市役所市長応接室において(財)栃木県南地域地場産業振興センター・足利市長大豆生田実と国立大学法人宇都宮大学学長進村武男氏との間で産学官連携に関する協定書の調印が行われました。

県南地域企業の方の技術的問題解決をより充実した形で支援するため、昨年度より協定締結について働きかけを行ない14日の締結となりました。

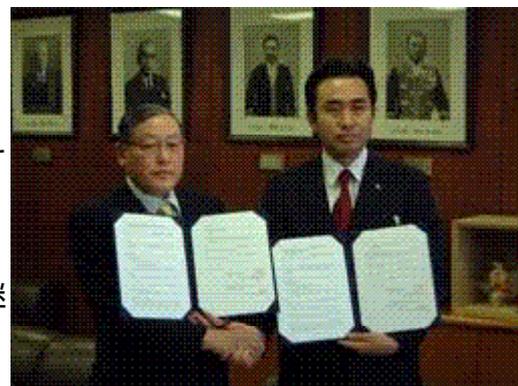
この協定を結ぶことにより

①宇都宮大学と管内企業の必要とする分野の研究者への取り継ぎ、大学のシーズの企業への移転、企業・大学との共同研究の斡旋、特許出願や技術移転等の支援。

②宇都宮大学専任の産学官コーディネーターによる管内企業が自社で抱える問題解決の支援が期待できる研究者の紹介、技術的支援へのマッチング。

③地域共生研究開発センターが保有する先端的な計測・機器分析装置を利用させていただくことを通じて、企業への教育研究支援。

⑤宇都宮大学を含む首都圏北部4大学(群馬大学・茨城大学・埼玉大学)との産学官連携、さらには4大学と連携している公私大学との連携といったことに繋がられますので、企業の皆様には是非ご活用をお願いします。



協定書に調印し、握手を交わす
進村学長(左)と大豆生田市長(右)

【お問合せ先】 事業課 TEL0284-71-1141 e-mail:jibasan2@watv.ne.jp